

お知らせ

記者発表資料

令和6年9月17日

- 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

令和6年度 中国地方整備局入札監視委員会 総会及び第一部会 第1回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会は令和6年度総会及び第一部会第1回定例会議を令和6年7月30日（火）に開催しました。

総会では委員長の選出、委員の所属部会の指名等を行い、第一部会第1回定例会議では、令和5年10月1日から令和6年3月31日までの間に契約した「工事」「建設コンサルタント業務等」「役務の提供等及び物品の製造等」の中から抽出した8件の事案について、入札・契約の過程及び契約内容について審議を行いました。

総会及び第一部会定例会議の審議概要については別紙のとおりです。

【問い合わせ先】

中国地方整備局入札監視委員会事務局

082-221-9231（代表）

◎主任監査官

なかしま まもる
中島 守

（内線2114）

総務部 契約管理官

あべ たかし
安部 隆司

（内線2222）

企画部 技術開発調整官

はまだ やすひこ
濱田 靖彦

（内線3120）

総 会

1. 開催日時及び場所

令和6年7月30日（火） 14時00分～14時15分
中国地方整備局建政部3階会議室

2. 審議概要

- ・委員長の選出及び委員長代理の指名
- ・委員の所属部会の指名

「3. 委員名簿」のとおり、委員長、委員長代理の選任と、各委員の所属部会の指名がされました。

3. 委員名簿

委員長 (第一部会)	<small>にしむら</small> 西村	<small>しんいち</small> 伸一	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
委員長代理 (第二部会)	<small>じんの</small> 神野	<small>れいせい</small> 礼斉	広島大学大学院人間社会科学研究科教授
委員 (第一部会)	<small>いしい</small> 石井	<small>よしひろ</small> 義裕	広島工業大学工学部環境土木工学科教授
委員 (第一部会)	<small>いわもと</small> 岩元	<small>ゆうすけ</small> 裕介	弁護士
委員 (第一部会)	<small>しんどう</small> 進藤	<small>ゆうこ</small> 優子	山口県立大学国際文化学部国際文化学科 教授
委員 (第一部会)	<small>まつもと</small> 松本	<small>みゆき</small> 深雪	税理士
委員 (第二部会)	<small>さかきばら</small> 榊原	<small>ひろゆき</small> 弘之	山口大学大学院創成科学研究科教授
委員 (第二部会)	<small>なかがわ</small> 中川	<small>たかよし</small> 隆喜	公認会計士

- ※ 第一部会は港湾空港関係を除く事項について審議
- ※ 第二部会は港湾空港関係の事項について審議

中国地方整備局入札監視委員会（第一部会第1回定例会議）審議概要

開催日時及び場所	令和6年7月30日（火） 14時20分～17時00分 中国地方整備局 建政部 3階会議室	
委員	部会長 西村 伸一（大学院教授） 委員 石井 義裕（大学教授） 委員 岩元 裕介（弁護士） 委員 進藤 優子（大学教授） 委員 松本 深雪（税理士）	
審議対象期間	令和5年10月1日 ～ 令和6年3月31日	
抽出案件	総件数 8件	（備考） 審議対象案件は、別紙1のとおり
○工事		
一般競争入札方式 （WTO対象）	1件	
一般競争入札方式 （WTO対象外）	4件	
○建設コンサルタント業務等		
簡易公募型 プロポーザル方式	1件	
簡易公募型 競争入札方式	1件	
○役務の提供等及び物品の製造等		
一般競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答	意見・質問	説明・回答
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙1 抽出事案一覧（期間 令和5年10月1日 ～ 令和6年3月31日）

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格 確認者数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	事務所等
一般競争 (WTO対象)	令和5年度中国四国管区警察学校本館建築その他工事	建築工事	8	8	令和6年1月9日	(株)銭高組	1,863,950	96.94	営繕部 技術・評価課
一般競争 (WTO対象外)	令和5年度広島西部山系鈴張川支川管理用道路工事	一般土木工事	8	5	令和6年3月27日	(株)砂原組	124,850	98.43	広島西部 山系砂防
	令和5年度湖陵多伎道路区画線工事	塗装工事	2	1	令和6年3月5日	中国道路整備(株)	32,230	96.54	松江国道
	令和5年度国道191号大井地区防災工事	維持修繕工事	1	1	令和5年11月29日	井森工業(株)	187,000	99.94	山口
	令和5年度岡山河川事務所管内通信設備工事	通信設備工事	1	1	令和6年3月25日	山陽電子工業(株)	179,300	99.40	岡山河川

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格 確認者数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	事務所等
簡易公募型プロポーザル	令和5年度土師ダム高度化検討業務	土木関係建設 コンサルタント業務	1	1	令和5年11月13日	(株)建設環境研究所	29,975	100.00	土師ダム
簡易公募型競争	令和5年度西条バイパス測量その3業務	測量	18	12	令和6年3月11日	(株)ウエスコ	24,970	80.35	広島国道

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	件名	業務分類	競争参加資格 確認者数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	事務所等
一般競争	R5-9国営備北丘陵公園運営維持管理業務	役務	1	1	令和6年1月17日	R5-9国営備北丘陵公園運営維持管理業務グリーンウインズ共同体	2,121,900	99.87	建政部 都市・住宅整備課

別紙2 委員からの意見・質問、それに対する回答

意見・質問	説明・回答
報告及び審議	
(1) 入札・契約手続きの運用状況等の報告	
<p>1) 入札方式別発注工事 2) 入札方式別発注建設コンサルタント業務等 3) 入札方式別発注役務の提供等及び物品の製造等 4) 指名停止等の運用状況 5) 談合情報等の対応状況 6) 再度入札における一位不動状況 7) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 8) 一者応札の発生状況 9) 不調・不落の発生状況 10) 高落札率の発生状況</p> <p>Q 1. 低入札調査制度対象工事の発注状況報告の「令和5年度中国四国管区警察学校本館その他電気設備工事」について、辞退者が多かった理由は如何に。</p> <p>Q 2. 発注件数について、総括した報告があったが、個別の契約情報として、契約金額、落札率などの結果がわかるよう一覧表があれば、全体の分析結果が充実するのではないか。</p>	<p>A 1. 1回目の入札手続きとして一般競争入札を行ったが、不調となり業者が決まらなかったため、2回目の入札手続きとして指名競争入札を行ったところ、参加意思のない業者が結果として多かった。</p> <p>A 2. 検討して次回の部会には添付したい。</p>
(2) 抽出事案審議	
<p>1) 令和5年度中国四国管区警察学校本館建築その他工事</p> <p>Q 1. 入札調書に施工体制評価点の記載がない者が5者いるが、理由は何か。</p> <p>Q 2. 無効の理由は何か。</p> <p>Q 3. 最低入札価格の者が技術提案で他者より著しく低い評価となった理由は何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 予定価格超過や入札無効になった場合、その時点で審査しないため、評価点の記載はない。</p> <p>A 2. 当該者の入札保証金の金額が入札説明書で定めている金額に満たなかったため、入札無効となった。</p> <p>A 3. コンクリートにかかる技術資料で打設・締固め、養生、生産性向上の3点について提案を求めていたが、記述に不足があったため、評価が低くなった。</p>
<p>2) 令和5年度広島西部山系鈴張川支川管理用道路工事</p> <p>Q 1. 入札調書に無効が3者あるが、理由は何か。</p>	<p>A 1. 入札価格が調査基準価格未満であったことから、施工体制確認のための追加資料の提出を求</p>

<p>Q 2. 追加資料の提出の有無で評価が変わるか。</p> <p>Q 3. 入札辞退が3者いるが、要因は何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>めたところ、提出されなかったため、入札無効となっている。</p> <p>A 2. そのとおりである。</p> <p>A 3. 他工事の受注により配置技術者の配置ができず辞退したものと推察される。</p>
<p>3) 令和5年度湖陵多伎道路区画線工事</p> <p>Q 1. 1者辞退しているが、理由は何か。</p> <p>Q 2. 維持修繕工事の場合は1者応札になる傾向があるか。</p> <p>Q 3. 工事技術的難易度は「やや難」としているが、根拠は何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 同時に他の工事も応札して他工事を受注したことによるものと推察している。</p> <p>A 2. 1者応札がないとは言えないが、そういう傾向にはないと考える。</p> <p>A 3. 基本的には標準から逸脱しなければ「やや難」区分となる。本件は、工事の条件が標準的なもので、一般的な区画線の工事となるので、その場合は「やや難」という区分になる。</p>
<p>4) 令和5年度国道191号大井地区防災工事</p> <p>Q 1. 結果的に1者応札になっているが、要因は何か。</p> <p>Q 2. 1者応札においては再入札になる場合もあると思うが、一般競争入札の場合は、1者応札でも落札決定できるか。</p> <p>Q 3. 技術者不足の問題が深刻な印象を受けるが、入札条件を少し緩めるなどの検討はあるか。</p> <p>Q 4. 緊急性がなさそうなので、時期をずらせば、もう少し参加する業者が増えるのではないのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 入札公告した時期の問題もあり、他工事受注による技術者不足が一つの要因と考えている。また、その他現場条件として、気象環境が厳しいところや、交通規制が必要になることに加え、狭いヤードでのクローラクレーンによる据え付けという現場条件が厳しいことなどで敬遠されたと推察している。</p> <p>A 2. 指名競争入札の場合は、1者応札であると入札の競争性が確保できないことから手続きを中止し、仕切り直しをすることになる。一般競争入札の場合は、広く募った結果での1者応札は競争性が確保されていることから、入札は成立する。</p> <p>A 3. 参加要件の緩和は行っているので、あとは発注時期を配慮する程度と考えている。</p> <p>A 4. 緊急性というよりは、施工できる時期、季節を考慮した入札時期の設定となったものである。発注時期については建設業界の意見ながら今後検討していきたい。</p>

<p>5) 令和5年度岡山河川事務所管内通信設備工事</p> <p>Q 1. 同種工事の実績が0点となったということは、応札する資格は満たしているが、評価点が付与されるほどの実績ではなかったという理解でよいか。</p> <p>Q 2. 今あるシステムをハードウェアやソフトウェアも含めて置き換えるものか。</p> <p>Q 3. 以前から当該事務所で実績がないと入札参加が難しいという案件になっていないか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. そうである。本件は、装置36台以上・未満の設置実績の有無で評価点を付与することとなる。当該者は、入札参加資格はあるが、実績の評価点は付与されなかった。</p> <p>A 2. 本件は、CCTVカメラの更新新設、施設監視設備の更新であり、ハードウェアの更新等となる。</p> <p>A 3. 実際に応札しなかった業者の一部にヒアリングしたところ、年度末の開始となり、配置予定技術者が配置できないとの回答だった。発注時期が課題となるのであれば、余裕工期の設定なども含め今後検討していきたい。</p>
<p>6) 令和5年度土師ダム高度化検討業務</p> <p>Q 1. 1者応札に該当しないか。</p> <p>Q 2. 本件は簡易公募型プロポーザル方式で発注を進めているが、仮に2者の評価値が同点となることはあるか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 本件は、技術提案を求め、最も優れた者と契約するプロポーザル方式であって、価格競争入札方式とは異なる。本件については、参加表明が1者であり、1者応札には該当しない。</p> <p>A 2. 評価値が同点になる可能性はあるが、評価過程においてほぼ差が付いている状況である。</p>
<p>7) 令和5年度西条バイパス測量その3業務</p> <p>Q 1. 指名結果書と選定資料を見ると、指名されなかった会社はそれなりの実績がある会社であると思うが、指名されなかった理由は何か。</p> <p>Q 2. 評価点の差の要因は何か。</p> <p>Q 3. 入札調書を見ると、予定価格以下になっている応札が多かったが、要因は何か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 本件は、18者が参加表明し12者指名しているが、企業と技術者の評価の合計点数順に並べ、上位から10者程度選定を行い、同点の12者までを選定したものである。指名されなかった理由には、他者の方が優位に評価されたとしている。</p> <p>A 2. 表彰及び実績の有無による。</p> <p>A 3. 本件は、ほとんどが公表されている標準歩掛で積算できる業務であり、標準歩掛がないものについても見積結果を公表しているので、精度の高い積算ができると推察される。さらに、予定価格よりもかなり低い応札額については、受注意欲が各者ともあるので、調査基準価格にかなり近い数字で応札しているのではないかと推察する。</p>

<p>8) R5-9 国営備北丘陵公園運営維持管理業務</p>	
<p>Q 1. 今回応募した業者は過去に継続して運営している事業者なのか。</p> <p>Q 2. 当該者以外の応募はなかったか。</p> <p>Q 3. 5年間契約の場合、毎年の実績評価について、仮に途中であまり良くない場合にはどのような対応になるか。</p> <p>Q 4. 全体のマネジメントや企画立案、施設・設備管理、植物管理、収益施設の管理など多岐にわたることから、これまでの契約実績を踏まえ、共同体も含めているのか。</p> <p>Q 5. 共同体の方が、ハードルが高いという印象を受ける。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. そうである。</p> <p>A 2. 今回、当該者以外の応募はなかった。 説明書の交付を受けた他者にヒアリングをしたところ、今回入札に参加しなかった理由として、地理的な問題、庄原市という立地条件から集客に課題があり、また、人件費や物価の高騰を考慮して今回の入札は控えた、との回答であった。</p> <p>A 3. 公園の質の担保に係る指標があり、モニタリングを活用して、例えば、入園者数や公園の質に係る満足度についてアンケート調査を実施するなどして、評価している。当然、その評価結果が望む質よりも低ければ、現在の受注者に対して、何らかの聞き取りや改善を求めていくことになる。</p> <p>A 4. ご指摘のとおり、業務項目がかなり多岐にわたることから、1者で全てやるということになると、難しい面もある。本件は、AからD等級まで参加を認めており、企業規模が小さな者においても参加を容易にしている。共同体として事業を実施できるように参加要件を緩和している。</p> <p>A 5. 単独でも、共同体でも参加できる。どちらにも参加できるようにしている。</p>
<p>(3) 再苦情処理の審議・報告</p>	
<p>該当事案なし</p>	
<p>(4) その他</p>	
<p>なし</p>	